

京都大学 大学院理学研究科・理学部 概要



令和5(2023)年度

理学は自然現象を支配する原理や法則を探求する学問であり、その活動を通じて人類の知的資産としての文化のより深い大きな発展に資するとともに、人類全体の生活向上と福祉に貢献することを目的としています。

京都大学大学院理学研究科は、設立以来100年余りの間に、数学、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の各分野において独創的な研究成果を数多くあげ、また霊長類研究などの新しい学問分野を開拓するとともに、ノーベル賞受賞者6名・フィールズ賞受賞者2名をはじめとして国際的舞台上で活躍する多くの優れた研究者を輩出してきました。

理学研究科・理学部は、これまでの成果に立脚し理学研究の理念を更に具現化するため国内はもちろん国際的にも屈指の教育・研究拠点となることを目指しています。そして理学教育を通じて、自然科学の基礎体系の深い習得とそれを創造的に展開する能力および個々の知識を総合化し新たな知的価値を創出する能力を有した優れた研究者あるいは責任ある職業人育成を志しています。そのために、自由な雰囲気の下で学問的創造を何よりも大切にす学風を自律的に醸成するとともに、国内外に広く開かれた教育・研究機関として発展することを心がけています。

教員・学生等研究科構成員の自発的意志と学問に対する情熱を尊重し、時々の社会的雰囲気に関わることなく基礎的・萌芽的研究を重視して進めるとともに、学問の新しい進展によって生み出される境界領域・複合領域の研究分野を創成して発展させることに努めてきています。

また、バイオサイエンス、ナノテクノロジー、環境、エネルギー問題など現代社会が直面する課題について基礎科学の観点から積極的に取り組み、それらに関する効果的教育・研究にも努めています。

理学研究科・理学部は現在、数学・数理解析、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の大学院5専攻および、天文台、地球熱学研究施設、地磁気世界資料解析センターの3つの附属施設において研究・教育活動を展開しています。

目次

目次	1	博士学位授与数	16
京都大学理学研究科・理学部の特徴とめざすところ	1	学部卒業生数	16
研究科長・学部長挨拶	2	外国人留学生数	17
沿革略	3	招へい外国人学者等	18
組織	4	研修員等	18
大学院専攻及び講座	5	蔵書数及び所蔵雑誌種類数	19
理学部学科目	12	土地・建物面積	19
研究科附属教育研究施設	12	部局間国際学術交流協定	20
栄誉	13	部局間国際学生交流協定	20
教職員数	14	財務状況	21
学生数等	14	附属教育研究施設等所在一覧(京都府を除く)	22
入学状況	15	建物配置図	23
大学院修了者数	15	アクセス	24

京都大学理学研究科・理学部は、1897年の京都帝国大学の設立の翌年に理工科大学の中に数学科、物理学科、化学科が設立されたのを起源としています。1919年には理学部が設立され、宇宙物理学、地球物理学、動物学、植物学、地質学鉱物学が追加されました。従って、理学部は100年以上の歴史を持っていることになります。第二次世界大戦後の1953年に大学院が新設され、課程博士の教育が始まりました。1994年から1995年にかけて、理学部の学科を理学科1学科にし、大学院を数学・数理解析、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の5つの専攻とする体制の変更を行い、現在に至っています。

理学は、自然現象に関する真理の探究を行う学問であり、自然や事物の本質について考えを巡らし、その真理を合理的に明らかにすることを目指しています。世界の有様を大きく変えるような科学上の発見の多くは、自然界の真理に対する純粋な好奇心に基づく研究から生まれてきました。京都大学理学研究科・理学部では、研究者一人一人の自由な発想に基づく研究を尊重し、時流にとられない独自性の高い研究を進めてきました。所属するファカルティスタッフは皆、事物の本性や本質を見つけることに無常の喜びと幸せを感じています。このような、好奇心旺盛で個人的かつ多才多様な教員陣こそが、我々京都大学理学研究科・理学部の最も誇りとするものです。100年の歴史の中でノーベル賞やフィールズ賞などの大きな賞を授与される研究者を多数輩出してきたのも、京都大学理学研究科・理学部のこのような気風があったからだと考えています。また、京都大学理学研究科・理学部は我が国の理学分野の教育にも大きな貢献を果たしてきました。卒業生はアカデミックに留まらず、企業をはじめとした日本の多彩な分野で活躍しています。

理学研究科・理学部での研究・教育は、社会に存在する様々な課題の解決にも大きな役割を果たすことができます。現在の日本は、少子高齢化、地域格差、経済の低迷、気候変動、潜在的な自然災害リスクなど様々な問題を抱えています。同様に世界にも多くの課題が存在しています。理学はこのような問題の解決に直接寄与するような学問ではありませんが、問題解決に必要な高度な研究能力を持つ人材の育成に有効であることは論を俟たない点でしょう。理学を学んだ学生は全く新しい発想で自然を研究する「すべ」を身につけますので、問題解決のために必要な深い洞察や大胆な発想の転換を行うことができます。さらに、理学は研究の過程において、問題解決の基礎となる情報分析の手法や概念の創出、新規な技術の提供、全く新しい考え方の提示を行うことができます。実際、社会を大きく変えるような発見や発明が直接関係ない分野から現れることは、よく知られた事実です。このように、理学研究科・理学部は社会に対しても広く貢献することが可能な組織であり、今後もその姿勢を崩さずに研究・教育を進めていきたいと考えております。その一環として、「数理を基盤として新分野の自発的創出を促す理学教育プログラム」（通称：MACS教育プログラム）のような学際融合分野の開拓の試みや附属サイエンス連携探索センター（通称：SACRA）の設置による教育・研究を支える仕組みの整備を進めているところです。

どうぞ我々のアクティビティを知っていただき、今後のご協力やご支援をよろしくお願い申し上げます。

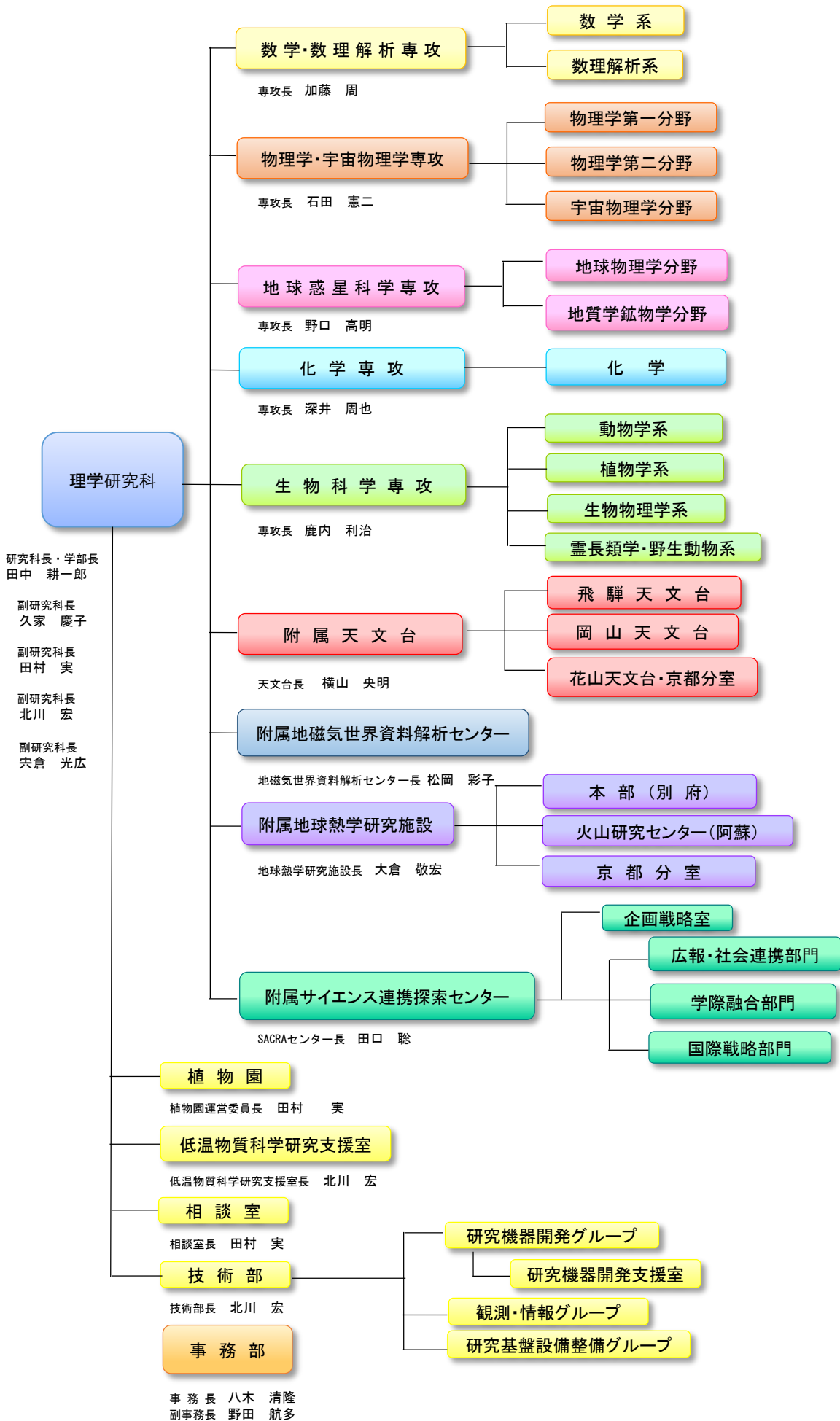


令和5年5月
理学研究科長・理学部長 田中耕一郎



明治30(1897)年 6月	京都帝国大学設置	52(1977)年 4月	附属琵琶湖古環境実験施設(時限10年)、 附属地磁気世界資料解析センター設置、 大宇陀観測所設置
9月	理工科大学開設	56(1981)年 4月	附属気候変動実験施設(時限10年)設置
31(1898)年 6月	数学科、物理学科、純正化学科(化学科) 設置	61(1986)年 4月	霊長類学専攻(独立専攻)設置
大正 3(1914)年 7月	理工科大学が分けられ理科大学、工科 大学となる	62(1987)年 3月	附属琵琶湖古環境実験施設廃止
8(1919)年 2月	理科大学は理学部となる	平成 2(1990)年 6月	附属阿武山地震観測所、同逢坂山地殻 変動観測所、同徳島地震観測所、同地震 予知観測地域センター廃止
10(1921)年 4月	宇宙物理学科、地球物理学科、 動物学科、植物学科設置	3(1991)年 3月	附属気候変動実験施設廃止
11(1922)年 4月	地質学鉱物学科、附属大津臨湖実験所 (元医科大学附属臨湖実験所)設置	4月	附属大津臨湖実験所、同植物生態研究施設廃止
7月	附属瀬戸臨海実験所設置	5(1993)年 4月	附属分子発生生物学研究センター(時限10年)設置
15(1926)年10月	附属地球物理学研究施設設置(地球物 理学教室附属)	6(1994)年 4月	9学科を廃止し、理学科一学科に改組。 研究科の改組により、数学・数理解析専 攻、地球惑星科学専攻、化学専攻を設置
昭和 3(1928)年 3月	附属火山研究施設設置	7(1995)年 4月	研究科の改組により、物理学・宇宙物理 学専攻、生物科学専攻設置、大学院理学 研究科を部局化
4(1929)年10月	花山天文台設置(宇宙物理学教室附 属)	9(1997)年 4月	附属地球物理学研究施設、同火山研究 施設を廃止・統合し、附属地球熱学研究 施設を設置
5(1930)年10月	附属阿武山地震観測所設置	10(1998)年 4月	学部附属施設(6施設)が研究科附属と なる
22(1947)年10月	京都帝国大学を京都大学と改称	14(2002)年 3月	機器分析センター、極低温研究室を廃 止・統合し、低温物質科学研究センター を設置
28(1953)年 4月	大学院理学研究科設置(8専攻)	15(2003)年 3月	附属分子発生生物学研究センター廃止 附属瀬戸臨海実験所はフィールド科学 教育研究センターへ改組
33(1958)年 4月	花山天文台が理学部附属天文台と なる	16(2004)年 4月	国立大学法人京都大学設立
39(1964)年 4月	附属植物生態研究施設設置	30(2018)年 4月	岡山天文台設置
40(1965)年 4月	改組により物理学第一専攻、同第二 専攻設置	31(2019)年 4月	附属サイエンス連携探索センター設置
42(1967)年 4月	生物物理学科設置		
43(1968)年11月	飛騨天文台設置		
45(1970)年 4月	附属逢坂山地殻変動観測所設置		
46(1971)年 4月	生物物理学専攻設置		
47(1972)年 5月	附属徳島地震観測所設置		
48(1973)年 4月	附属地震予知観測地域センター設置		
50(1975)年 4月	数理解析専攻(独立専攻)、附属機器分 析センター設置		

注:附属施設は、現在の名称を使用



大学院専攻及び講座

研究科	専攻	基幹講座	協力講座	協力講座構成員所属部局
理学研究科	数学・数理解析	相関数理論 表現論代数構造論 多様体論 解析学 基礎数理論 アクチュアリーサイエンス 客員講座	数理解析基礎 解析数理論 応用数理論 計算数理論	数理解析研究所
			学際数学・数理解析学	
	物理学・宇宙物理学	相関重力基礎論 物性基礎論 非線形物理学 物質物理学 量子光学 物質・時空基礎論 粒子物理学 核物理学 宇宙放射学 宇宙物理学 宇宙構造学 観測天体物理学	電磁物理学	化学研究所
			核物性学	複合原子力科学研究所
			基礎物理学	基礎物理学研究所
			学際物理・宇宙物理学	
	地球惑星科学	相関地球惑星科学 固体地球物理学 水圏地球物理学 大気圏物理学 太陽惑星系電磁気学 地球テクトニクス 地球物質科学 地球生物圏史 地球熱学 自然電磁環境情報学	応用固体地球物理学 環境地球科学 応用気象・海洋学	防災研究所
			学際地球惑星科学	生存圏研究所
	化学	相関化学 理論化学 物理化学 物性化学 無機化学 有機化学 生物化学	粒子線化学	複合原子力科学研究所
			材料化学 物質化学 情報伝達	化学研究所
			細胞生物学	医生物学研究所
	生物科学	相関動植物共生学 自然史学 動物科学 人類学 分子植物科学 進化植物科学 情報分子細胞学 機能統合学 高次情報形成学	動物分類系統学	フィールド科学教育研究センター
			霊長類学	ヒト行動進化研究センター
			生態学	生態学研究センター
			細胞情報制御学	複合原子力科学研究所
生体分子情報学			化学研究所	
微生物生態進化学			医生物学研究所	
形質発現学			医生物学研究所	
数理生命科学			野生動物研究センター	
学際生物科学	総合博物館、高等研究院			

外部資金等による特別の講座

講座名	支援専攻
量子磁性特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
岡山天文台特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
量子制御特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
ナノ力学特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
高強度場光科学特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
多元素ナノ物質科学特別講座	化学専攻
電子注入反応特別講座	化学専攻
化学反応学特別講座	化学専攻
生体分子4次元構造解析特別講座	生物科学専攻
新技術光赤外線望遠鏡特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
学習物理学特別講座	物理学・宇宙物理学専攻
有機材料化学特別講座	化学専攻
植物環境応答学特別講座	生物科学専攻

数学・数理解析専攻

基幹講座

相関数理
Mathematical Foundation of
Natural Sciences

表現論代数構造論
Algebraic Structures and
Representations

多様体論
Theory of Manifolds

解析学
Analysis

基礎数理
Foundation of Mathematical
Science

アクチュアリーサイエンス
客員講座
Actuarial Mathematics

協力講座

数理解析基礎
Foundation of Mathematical
Sciences

解析数理
Mathematical Analysis

応用数理
Applied Mathematics

計算数理
Mathematical Theory of
Computation

学際数学・数理解析学
Interdisciplinary Mathematics
and Mathematical Sciences

数学・数理解析専攻（数学系）

[Division of Mathematics and Mathematical Sciences] (Department of Mathematics)

<http://www.math.kyoto-u.ac.jp/>

数学は、数、図形、数量の変化などの背後にある法則を明らかにすることを目指す学問です。その長い歴史のなかで確固とした体系を築いてきましたが、現在でも多くの新しい問題が、その内部から、また物理学、生物学、経済学など他の科学からの影響の下に生まれ、それらを解決するために新たな理論が次々に創出されています。また数学は、その普遍的な性質により、自然科学は勿論のこと、情報科学、経済学など多くの分野とのつながりを持つようになっています。

数学教室は広中平祐、森重文の2人のフィールズ賞受賞者をはじめ多数の著名な数学者を卒業生として輩出してきました。このような伝統をふまえ数学教室は京都大学の「自由の学風」を生かし研究の面では常に世界をリードしてきました。

大学院教育においては研究における実績をもとに世界をリードする次世代研究者の育成を目指して大きな成果を上げています。一方数学の研究者以外にも社会で活躍されている多くの卒業生がおられます。特に大学院重点化以降は保険数学の連携併任講座を設置するなどの取り組みを通じてアクチュアリーを始め「数学についての高度な専門知識を持って社会で活躍する人材」の育成にも努めています。さらに優秀な中高教員育成にも努力しています。

なお数学・数理解析専攻には理学研究科の基幹講座である数学教室の教員が担当する数学系の他に、数理解析研究所の教員が担当する数理解析系があります。

学部教育においては20世紀前半までに確立した、代数学、幾何学、解析学の基礎とともに、最近の発展しつつある数学を目標とした教育を行っております。さらに数学の学部一般教育における責任部局として全学の線型代数学、微分積分学をはじめとする数学の基礎教育にも積極的に取り組んでいます。

分野・分科

代数幾何学 Algebraic Geometry	数論 Number Theory	微分幾何学 Differential Geometry
微分位相幾何学 Differential Topology	代数的位相幾何学 Algebraic Topology	表現論 Representation Theory
複素多様体論 Complex Manifolds	複素関数論 Complex Analysis	微分方程式論 Differential Equations
実解析 Real Analysis	離散群論 Discrete Group Theory	作用素環論 Operator Algebras
関数解析 Functional Analysis	確率論 Probability Theory	力学系 Dynamical Systems
代数解析学 Algebraic Analysis	数理物理学 Mathematical Physics	応用数学 Applied Mathematics
計算機科学 Computer Science	保険数学 Actuarial Mathematics	

物理学・宇宙物理学専攻

基幹講座

相関重力基礎論
Interdisciplinary Physics
of Gravity

物性基礎論
Theory of Condensed Matter
Physics

非線形物理学
Nonlinear Physics

物質物理学
Material Science

量子光学
Quantum Optics

物質・時空基礎論
Physics of Space-Time and
Matter

粒子物理学
Particle Physics

核物理学
Nuclear Physics

宇宙放射学
Cosmic Radiation Physics

宇宙物理学
Astrophysics

宇宙構造学
Galactic and Extragalactic
Astronomy

観測天体物理学
Observational Astrophysics

協力講座

電磁物理学
Electromagnetism

核物性学
Radiation Material Physics

基礎物理学
Fundamental Physics

学際物理・宇宙物理学
Interdisciplinary Physics and
Astronomy

物理学・宇宙物理学専攻は3つの教室から構成されています。

物理学第一教室は物性物理学を中心とした分野を、物理学第二教室は素粒子物理・原子核物理・宇宙物理を中心に、自然界の普遍的な基本法則を解明することを目指しています。宇宙物理学教室は宇宙における諸現象を天文学及び天体物理の手法に基づいて解明することを目的としています。

物理学・宇宙物理学専攻では、理論的および実験・観測的研究の双方がおこなわれ、幅広くそれぞれの分野の重要課題に取り組んでいます。常に、特徴のある研究を行い世界トップレベルの研究水準を維持することと、そのなかで次代を担う優秀な研究者を養成することを目標としています。

物理学・宇宙物理学専攻（物理学第一分野）

[Division of Physics and Astronomy] (Department of Physics I)
<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/>

分野・分科		
不規則系物理学 Physics of Disordered Systems	量子光学・レーザー分光 学 Quantum Optics	光物性 Solid State Spectroscopy
量子凝縮物性 Quantum Condensed Matter	固体量子物性 Quantum Materials	時空間秩序・生命物理 Dissipative and Life Physics
ソフトマター物理学 Soft matter Physics	統計物理・動力学 Statistical Physics and Dynamics	凝縮系理論 Theory of Condensed Matter Physics
低温物理学 Low Temperature Physics	ナノ構造光物性 Nanophotonics	生体分子構造 Neutron Scattering
物性基礎論：統計動力学 Physics of Matter: Statistical Dynamics	物性基礎論：凝縮系物理 Physics of Matter: Condensed Matter Physics	物性基礎論：量子情報 Physics of Matter: Quantum Computing
光駆動固体物性 Optical Materials Science		

物理学・宇宙物理学専攻（物理学第二分野）

[Division of Physics and Astronomy] (Department of Physics II)

<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/>

分野・分科		
原子核・ハドロン物理学 Experimental Nuclear and Hadronic Physics	高エネルギー物理学 (素粒子物理学) High Energy Physics	宇宙線 (宇宙線物理学) Cosmic-Ray Physics
素粒子論 Theoretical Particle Physics	原子核理論 (原子核論) Theoretical Nuclear Physics	天体核物理学 Theoretical Astrophysics
ビーム物理学 Beam Physics	レーザー物質科学 Laser Matter Interaction Science	核放射物理学 Nuclear Radiation Physics
核ビーム物性学 Nuclear Beam Material Science		

物理学・宇宙物理学専攻（宇宙物理学分野）

[Division of Physics and Astronomy]

(Section of Astronomy and Astrophysics)(Department of Astronomy)

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>

分野・分科		
太陽物理学 Solar Physics	太陽・宇宙プラズマ物理 学 Solar & Cosmic Plasma Physics	恒星物理学 Stellar Astrophysics
銀河物理学 Galactic Astrophysics	理論宇宙物理学 Theoretical Astrophysics	

地球惑星科学専攻

基幹講座

関連地球惑星科学
 Interdisciplinary Earth and
 Planetary Sciences

固体地球物理学
 Physics of the Solid Earth

水圏地球物理学
 Hydrospheric Physics

大気圏物理学
 Atmospheric Physics

太陽惑星系電磁気学
 Solar Planetary
 Electrodynamics

地球テクトニクス
 Tectonics

地球物質科学
 Material Sciences of the
 Earth

地球生物圏史
 History of the Geo-and
 Biosphere

地球熱学
 Geothermal Sciences

自然電磁環境情報学
 Physics and Informatics of
 Natural Electromagnetic
 Environment

地球惑星科学専攻は、地球物理学分野と地質学鉱物学分野が協力して地球惑星科学の高度な教育と先端的な研究を行っています。

近年の地球惑星科学の進展はめざましいものがあります。46億年にわたる地球の歴史と進化のプロセス、地球温暖化と環境変動、地殻変動と災害科学、惑星観測と惑星探査等、ミクロからマクロまで時空の長大なダイナミックレンジにわたって探求すべき現象は多岐にわたり、ますます多様な展開を遂げつつあります。地球内外の複雑な諸現象を解明し、新しい研究分野を開拓し創造的に発展させるためには、個々の専門的な技能を修得するだけでなく、幅広い知識と異分野との交流を持つことが大切です。このような観点から、地球惑星科学専攻ではそれぞれの学問分野独自の研究対象と手法を継続、発展させるとともに、分野横断的な学際研究・教育にも力を入れています。

地球惑星科学専攻（地球物理学分野）

[Division of Earth and Planetary Sciences] (Department of Geophysics)
<http://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/>

分野・分科

測地学及び地殻変動論 Geodesy and Physics of Crustal Movements	地震学及び地球内部物理学 Seismology and Physics of the Earth's Interior	火山物理学 Physical Volcanology
地殻物理学及び活構造論 Crustal Geophysics and Active Tectonics	環境地圏科学 Environmental Geoscience	海洋物理学 Physical Oceanography
陸水物理学 Physical Hydrology	大気科学 Atmospheric Sciences	地球熱学 Geothermal Sciences
太陽惑星系電磁気学 Solar-Planetary Physics and Geomagnetism	地球内部電磁気学 Electromagnetism of the Earth's Interior	

協力講座

応用固体地球物理学
 Applied Solid Geophysics

応用気象・海洋学
 Applied Atmospheric and
 Oceanographic Sciences

環境地球科学
 Environmental Earth Science

学際地球惑星科学
 Interdisciplinary Earth and
 Planetary Sciences

地球惑星科学専攻（地質学鉱物学分野）

[Division of Earth and Planetary Sciences] (Department of Geology and Mineralogy)
<http://www.kueps.kyoto-u.ac.jp/>

分野・分科

地球テクトニクス Geotectonics	地球惑星物質科学 Earth and Planetary Material Science of the Earth	地球生物圏史 Historical Geoscience of the Biosphere
宇宙地球化学 Cosmochemistry and Geochemistry		

化学専攻

基幹講座

相関化学
Interdisciplinary
Chemistry

理論化学
Theoretical Chemistry

物理化学
Physical Chemistry

物性化学
Condensed Matter Chemistry

無機化学
Inorganic Chemistry

有機化学
Organic Chemistry

生物化学
Biochemistry

化学専攻

[Division of Chemistry] (Department of Chemistry)
<http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/>

化学は、「物質の科学」の中核的学問体系であり、物質の性質を支配する原理・法則の系統的理解と新しい有用物質の創出とを両輪として、現代社会を支える物質科学の発展に中心的な役割を果たしてきました。化学の研究対象は、気体・液体・固体状態にあるすべての物質であり、簡単な無機・有機化合物や金属単体から複雑な生体関連分子までと極めて多様です。

本専攻は、化学教室（北白川キャンパス）、化学研究所（宇治キャンパス）、医生物学研究所（病院薬学部キャンパス）、及び複合原子力科学研究所（熊取地区）の化学に関係する 26 研究室、更に客員講座の 3 研究室より構成されています。

本専攻での研究・教育の分野は、化学の有する多様性・重層性を広くカバーし、主として、理論・物理化学、無機・物性化学、有機化学、生体関連分子化学の 4 領域に分類されています。上記 4 領域の研究を統合することによって、化学反応の完全な記述や、任意の分子を思い通りに合成する方法論などの基礎的領域における革新を進めるとともに、生命現象など高度に複雑な系への化学的基礎概念の拡張を図ることが本専攻の研究目的であり、そのような研究を遂行できる大学院生を育て研究者を輩出するための教育を行っています。

協力講座

粒子線化学
Nuclear Chemistry

材料化学
Material Chemistry

物質化学
Solid State Chemistry

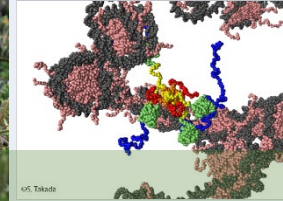
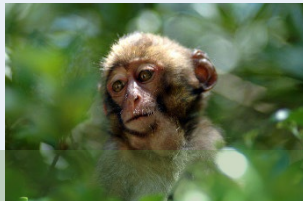
細胞生物学
Cellular Biochemistry

情報伝達
Interfacial Chemistry

学際化学
Interdisciplinary Chemistry

分野・分科

固体物性化学 Solid-State Chemistry	生物構造化学 Biological Structural Chemistry	量子化学 Quantum Chemistry
理論化学 Theoretical Chemistry	分子分光学 Molecular Spectroscopy	放射線生命化学 Radiation Biochemistry
物理化学 Physical Chemistry	光物理化学 Photo-physical Chemistry	分子構造化学 Molecular Chemical Physics
分子性材料 Molecular Materials Science	金相学 Solid State Physics and Chemistry	無機物質化学 Inorganic Chemistry of Materials
表面化学 Surface Chemistry	有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	有機化学 Organic Chemistry
集合有機分子機能 Organic Chemistry of Molecular Assembly	生物化学 Chemical Biology	分子集合体 Molecular Aggregates
有機元素化学 Organoelement Chemistry	結晶化学 Electron Microscopy and Crystal Chemistry	無機合成化学 Advanced Inorganic Synthesis
機能性界面解析 Chemistry for Functionalized Surfaces	水圏環境分析化学 Hydrospheric Environment Analytical Chemistry	生体分子動態化学 Biological Membrane System
固体化学 Advanced Solid State Chemistry	ナノスピントロニクス Nanospintronics	



生物科学専攻

基幹講座

相関動植物共生学
Interdisciplinary Research
in Botany and Zoology

自然史学
Science of Natural History

動物科学
Zoological Science

人類学
Anthropology

分子植物科学
Molecular Plant Science

進化植物科学
Evolutional Plant Science

情報分子細胞学
Signal Biology

機能統合学
Integration Biology

高次情報形成学
Systems Biology

協力講座

動物分類系統学
Systematic Zoology

霊長類学
Primateology

生態学
Ecology

細胞情報制御学
Maintenance of Genetic
Information

生体分子情報学
Biomolecular Information
Science

野生動物学
Wildlife Science

学際生物科学
Interdisciplinary Biological
Sciences

微生物生態進化学
Microbial Ecology & Evolution

生物科学専攻は、京都大学の伝統である生態学、行動学、系統分類学、人類学を中心とした野外研究に重点をおいたマクロ的研究と、細胞の構造や機能、遺伝子の発現、発生、神経伝達、蛋白質の分子構造などを明らかにしようとするミクロ研究を統合し、地球上の多様な生物が織りなす様々な生命現象を対象とした教育と研究を推進しています。

本専攻は動物学教室、植物学教室、生物物理学教室の3つの教室からなり、動物学教室では主に生物と生物が生きる世界の多様性の理解に向けた研究、植物学教室と生物物理学教室では生物の多様性と生命とは何かの理解に向けた研究が行われています。

生物科学専攻(動物学系)

[Division of Biological Sciences] (Department of Zoology)

<http://www.biol.sci.kyoto-u.ac.jp/zool/>

分野・分科		
動物行動学 Ethology	動物生態学 Animal Ecology	動物系統学 Systematic Zoology
動物発生学 Developmental Biology	環境応答遺伝子科学 Stress Response Biology	自然人類学 Physical Anthropology
人類進化論 Human Evolution Studies	海洋生物学 Marine Biological Science	生態科学 I Ecological Science I
細胞情報制御学 Maintenance of Genetic Information		

生物科学専攻(植物学系)

[Division of Biological Sciences] (Department of Botany)

<http://www.biol.sci.kyoto-u.ac.jp/botany/>

分野・分科		
植物生理学 Plant Physiology	植物系統分類学 Plant Phylogeny and Taxonomy	形態統御学 Chronobiology
植物分子生理学 Plant Molecular Physiology	植物分子遺伝学 Plant Molecular Genetics	生態科学 II Ecological Science II



生物科学専攻(生物物理学系)
 [Division of Biological Sciences] (Department of Biophysics)
<http://www.biol.sci.kyoto-u.ac.jp/biophys/>

協力講座

形質発現学
Phenotypic Expression

数理生命科学
Mathematical Life
Science

分野・分科		
構造生理学 Structural Physiology	ゲノム情報発現学 Molecular Biology	神経生物学 Neurobiology
理論生物物理学 Theoretical Biophysics	分子生体情報学 Molecular Physiology	分子発生学 Molecular Embryology
ゲノム多元統御学 Genome Integrity and Control		

理学部学科目

学科	学科目
理学科	数学、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学

研究科附属教育研究施設

名称・所在地	
天文台 Astronomical Observatory https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/	花山天文台 昭和4年10月設置 〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 TEL 075-581-1235 飛騨天文台 昭和43年11月設置 〒506-1314 岐阜県高山市上宝町蔵柱 TEL 0578-86-2311 岡山天文台 平成30年4月設置 〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 TEL 0865-47-0138 京都分室 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町理学4号館4階 TEL 075-753-3893
地磁気世界資料解析センター 昭和52年4月設置 Data Analysis Center for Geomagnetism and Space Magnetism http://wdc.kugi.kyoto-u.ac.jp/ 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 TEL 075-753-3929	
地球熱学研究施設 平成9年4月設置 Institute for Geothermal Sciences http://www.vgs.kyoto-u.ac.jp/ 〒874-0903 大分県別府市野口原 TEL 0977-22-0713	火山研究センター Aso Volcanological Laboratory http://www.aso.vgs.kyoto-u.ac.jp/ 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽5280 TEL 0967-67-0022 京都分室 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町理学1号館4階 TEL 075-753-3938
サイエンス連携探索センター 平成31年4月設置 Center for Science Adventure and Collaborative Research Advancement http://www.sci.kyoto-u.ac.jp 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 TEL 075-753-9412	

ノーベル賞

昭和24年 物理学賞 湯川秀樹
 昭和40年 物理学賞 朝永振一郎
 昭和62年 医学生理学賞 利根川 進
 平成20年 物理学賞 益川敏英
 平成20年 物理学賞 小林 誠
 平成26年 物理学賞 赤崎 勇

フィールズ賞

昭和45年 広中平祐
 平成 2年 森 重文

ガウス賞

平成18年 伊藤 清

ハックスリー賞

昭和59年 伊谷純一郎

米国アルバート・ラスカー医学賞

昭和62年 利根川 進
 平成10年 増井禎夫
 平成26年 森 和俊

リーキー賞

平成20年 西田利貞

ガードナー国際賞

昭和58年 利根川 進
 平成 4年 増井禎夫
 平成21年 森 和俊

エドウィン・グラント・コンクリンメダル

平成22年 佐藤矩行

ハリソン賞

平成元年 岡田節人
 平成13年 竹市雅俊

生命科学ブレイクスルー賞

平成29年 森 和俊

京都賞

平成 7年 林 忠四郎
 平成10年 伊藤 清
 平成21年 赤崎 勇

日本国際賞

平成 7年 細胞生物学 竹市雅俊

文化勲章

昭和18年 物理学 湯川秀樹
 昭和27年 物理学 朝永振一郎
 昭和35年 数学 岡 潔
 昭和37年 植物細胞学 桑田義備
 昭和50年 数理解析 広中平祐
 昭和51年 遺伝学 木村資生
 昭和54年 動物学 今西錦司
 昭和59年 医学生理学 利根川 進
 昭和61年 宇宙物理学 林 忠四郎
 平成 6年 民族学 梅棹忠夫
 平成15年 素粒子物理学 西島和彦
 平成19年 発生生物学 岡田節人
 平成20年 物理学 益川敏英
 平成20年 物理学 小林 誠
 平成20年 数学 伊藤 清
 平成23年 半導体電子工学 赤崎 勇
 平成23年 分子遺伝学・分子生理学 柳田充弘

文化功労者

昭和26年 物理学 湯川秀樹
 昭和27年 物理学 朝永振一郎
 昭和35年 数学 岡 潔
 昭和37年 植物細胞学 桑田義備

昭和41年 物理化学
 昭和43年 数学
 昭和45年 動物発生学
 昭和47年 動物学
 昭和50年 数理解析
 昭和51年 遺伝学
 昭和57年 宇宙物理学
 昭和58年 医学生理学
 昭和59年 数理解析
 平成 2年 代数幾何学
 平成 3年 民族学
 平成 5年 理論物理学
 平成 7年 発生生物学
 平成13年 物理学
 平成13年 物理学
 平成15年 数学
 平成16年 分子生物学
 平成16年 発生生物学
 平成16年 半導体工学
 平成19年 植物系統分類学
 平成30年 細胞生物学

堀場信吉
 園 正造
 岡田 要
 今西錦司
 広中平祐
 木村資生
 林 忠四郎
 利根川 進
 佐藤幹夫
 森 重文
 梅棹忠夫
 西島和彦
 岡田節人
 益川敏英
 小林 誠
 伊藤 清
 柳田充弘
 竹市雅俊
 赤崎 勇
 岩槻邦男
 森 和俊

昭和62年 東洋科学技術史
 平成 2年 霊長類学
 平成 2年 鉱物学
 平成 2年 発生生物学
 平成 4年 分子生物学
 平成 4年 人類学
 平成 5年 有機化学
 平成11年 宇宙物理学
 平成14年 分子生物学
 平成16年 宇宙線物理
 平成18年 発生ゲノム科学
 平成18年 構造生理学
 平成19年 原子核物理学
 平成21年 有機物性化学
 平成22年 有機合成化学
 平成22年 分子生物学
 平成23年 有機合成化学
 平成25年 物性物理学
 平成26年 植物細胞生物学
 令和元年 構造有機化学
 令和 2年 原子物理学

吉田光邦
 河合雅雄
 森本信男
 岡田節人
 小関治男
 伊谷純一郎
 丸山和博
 佐藤文隆
 柳田充弘
 小山勝二
 藤吉好則
 藤吉好則
 堀内 昶
 齋藤軍治
 林 民生
 森 和俊
 丸岡啓二
 前野悦輝
 西村いくこ
 大須賀篤弘
 高橋義朗

日本学士院賞

昭和12年 (恩)化学
 昭和15年 物理学
 昭和19年 化学
 昭和23年 物理学
 昭和25年 地球物理学
 昭和26年 数学
 昭和28年 植物細胞学
 昭和36年 海洋化学
 昭和39年 理論物理学
 昭和42年 函数解析学
 昭和43年 遺伝学
 昭和45年 数理解析
 昭和46年 宇宙物理学
 昭和51年 数理解析
 昭和53年 数学
 昭和60年 物理学
 昭和60年 物理学
 昭和61年 電気分析学
 昭和61年 代数学
 昭和61年 湖沼年代学
 昭和63年 代数解析学
 平成 2年 代数幾何学
 平成 5年 数理物理学
 平成 6年 鉱物学
 平成 6年 分子生物学
 平成 8年 確率論
 平成 8年 発生生物学
 平成15年 幾何学
 平成15年 分子生物学
 平成17年 (恩)数学
 平成17年 天体核物理
 平成20年 構造生理学
 平成21年 (恩)素粒子物理学
 平成22年 宇宙物理学
 平成23年 数学
 平成26年 (恩)半導体工学
 平成26年 数学
 平成28年 (恩)分子生物学
 平成30年 有機合成化学

堀場信吉
 湯川秀樹
 佐々木申二
 朝永振一郎
 長谷川万吉
 岡 潔
 桑田義備
 石橋雅義
 西島和彦
 吉田耕作
 木村資生
 広中平祐
 林 忠四郎
 佐藤幹夫
 伊藤 清
 益川敏英
 小林 誠
 藤永太一郎
 永田雅直
 堀江正治
 柏原正樹
 森 重文
 神保道夫
 森本信男
 志村令郎
 渡辺信三
 竹市雅俊
 深谷賢治
 柳田充弘
 加藤和也
 中村卓史
 藤吉好則
 江口 徹
 佐藤勝彦
 望月拓郎
 赤崎 勇
 中島 啓
 森 和俊
 丸岡啓二

日本学士院賞エジンバラ公賞

平成 6年 植物系統分類学 岩槻邦男
 平成 8年 動物生態学 川那部浩哉
 平成16年 霊長類学 河合雅雄

紫綬褒章

昭和51年 天文学 宮本正太郎
 昭和52年 粉体化学 水渡英二
 昭和59年 霊長類学 近藤四郎
 昭和61年 物理学 松原武生
 昭和62年 霊長類学 川村俊蔵
 昭和62年 無機固体化学 高田利夫

専攻等	教員				計	職員				計	特定有期教職員			非常勤(研究員)		非常勤(職員)		計	合計		
	教授	准教授	講師	助教		事務職員等	技術職員等	図書系職員	専門業務職員		特定教員	特定研究員	特定職員	計	有期雇用	時間雇用	有期雇用			時間雇用	
数学・数理解析	数学系	17	16	1	9	43	3	0	0	0	3	1	1	0	2	0	3	0	12	15	63
物理学・宇宙物理学	物理学第一分野	13	8	3	9	33	3	1	0	0	4	2	8	0	10	0	1	0	19	20	67
	物理学第二分野	9	9	0	11	29	1	1	0	0	2	0	4	0	4	0	0	0	17	17	52
	宇宙物理学分野	2	4	1	2	9	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	13
地球惑星科学	地球物理学分野	6	7	0	3	16	2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	8	9	28
	地質学鉱物学分野	7	5	0	4	16	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	20
化学	化学	12	16	0	15	43	9	1	0	0	10	0	4	2	6	0	2	0	21	23	82
生物科学	動物学系	4	8	0	6	18	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	27	27	47
	植物学系	4	4	1	6	15	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	13	14	31
	生物物理学系	5	2	1	6	14	2	1	0	0	3	2	2	0	4	0	3	0	17	20	41
天文台		1	1	0	3	5	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	13	15	22
地磁気世界資料解析センター		1	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6
地球熱学研究施設		2	0	0	1	3	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	3	8
同 火山研究センター		1	2	0	1	4	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	4	10
サイエンス連携探索センター		0	0	1	0	1	0	2	0	0	2	3	0	2	5	0	0	0	1	1	9
相談室		0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
研究機器開発支援室		0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計		84	83	8	77	252	24	16	0	1	41	8	22	4	34	0	17	0	158	175	502

※職員の数には再雇用職員を含む。非常勤(職員)の内訳：技術補佐員、技能補佐員、教務補佐員、事務補佐員、労務補佐員、研究支援推進員

学生数等

(令和5年5月1日現在)

外部資金等による特別の講座教職員数(令和5年5月1日現在)

大学院

()は外国人留学生で内数

区分	修士課程	博士後期課程
専攻		
数学・数理解析専攻	116(10)	57(11)
物理学・宇宙物理学専攻	170(1)	139(14)
地球惑星科学専攻	76(5)	65(21)
化学専攻	129(9)	67(24)
生物科学専攻	120(19)	144(52)
計	611(44)	472(122)
合計	1,083(166)	

特別の講座	特定有期雇用教職員						合計
	教授	准教授	講師	助教	計	特定研究員	
量子磁性特別講座					0		0
岡山天文台特別講座				3	3		3
多元素ナノ物質科学特別講座		1		1	2		2
生体分子4次元構造解析特別講座					0		0
化学反応学特別講座				1	1		1
電子注入反応特別講座		1			1		1
量子制御特別講座		1		1	2		2
高強度場光科学特別講座				1	1		1
ナノ力学特別講座					0		0
新技術光赤外線望遠鏡特別講座		1			1		1
学習物理学特別講座		1		1	2		2
有機材料化学特別講座				1	1		1
植物環境応答学特別講座		1			1		1
計	0	6	0	9	15	0	15

学部

学年	1回生	2回生	3回生	4回生	計	科目等履修生等
理学科	323(7)	325(5)	322(7)	441(6)	1,411(25)	8(1)

()は外国人留学生で内数

大学院

()は外国人留学生で内数

区 分	修 士 課 程						
	入学定員	入学志願者			入学者		
		男	女	計	男	女	計
専攻							
数学・数理解析	52	137(18)	9(4)	146(22)	51(2)	1(1)	52(3)
物理学・宇宙物理学	81	121(6)	6(2)	127(8)	79(1)	3(0)	82(1)
地球惑星科学	50	47(1)	11(1)	58(2)	35(1)	6(0)	41(1)
化学	61	61(1)	10(1)	71(2)	54(0)	9(1)	63(1)
生物科学	74	52(6)	25(5)	77(11)	40(5)	17(2)	57(7)
計	318	418(32)	61(13)	479(45)	259(9)	36(4)	295(13)

区 分	博 士 後 期 課 程						
	入学定員	入学志願者			入学者		
		男	女	計	男	女	計
専攻							
数学・数理解析	20	19(5)	0(0)	19(5)	17(4)	0(0)	17(4)
物理学・宇宙物理学	48	40(3)	0(0)	40(3)	39(3)	0(0)	39(3)
地球惑星科学	25	12(2)	1(0)	13(2)	12(2)	1(0)	13(2)
化学	32	17(3)	0(0)	17(3)	17(3)	0(0)	17(3)
生物科学	41	23(4)	13(6)	36(10)	21(2)	12(6)	33(8)
計	166	111(17)	14(6)	125(23)	106(14)	13(6)	119(20)

学 部

区 分	入学定員	志 願 者			入 学 者		
		男	女	計	男	女	計
学 科							
理学科	311	766	109	875	294	23	317

大学院修了者数

(令和5年5月1日現在)

区 分	修 士 課 程			博 士 課 程 ・ 博 士 後 期 課 程		
	令和4年度	令和4年5月1日現在までの累計	累計	令和4年度	令和4年5月1日現在までの累計	累計
専 攻						
数学・数理解析	56	1,098	1,154	14	314	328
物理学・宇宙物理学	77	1,878	1,955	37	984	1,021
地球惑星科学	48	1,163	1,211	16	459	475
化学	57	2,752	2,809	25	1,159	1,184
生物科学	54	1,538	1,592	37	1,026	1,063
大 学 院 重 点 化 以 前 の 専 攻	数学		425			167
	数理解析		102			58
	物理学第一		752			367
	物理学第二		515			387
	宇宙物理学		166			118
	地球物理学		442			184
	地質学鉱物学		192			112
	動物学		477			334
	植物学		194			125
	生物物理学		365			218
	霊長類学		37			28
計	292	8,429	12,388	129	3,942	6,169

※博士課程・博士後期課程の修了者数は、所定単位修得者・研究指導認定者とする。

() は推薦によるもので内数

区 分		授与数
旧制	大正9年6月以前の学位令によるもの	21 (9)
	大正9年7月以後の学位令によるもの	1,052
新制	大学院博士課程修了者	4,970
	論文提出によるもの	1,578
計		7,621 (9)

学位の種類	
理学博士	平成3年6月29日授与分迄
博士(理学)	平成3年7月23日授与分より

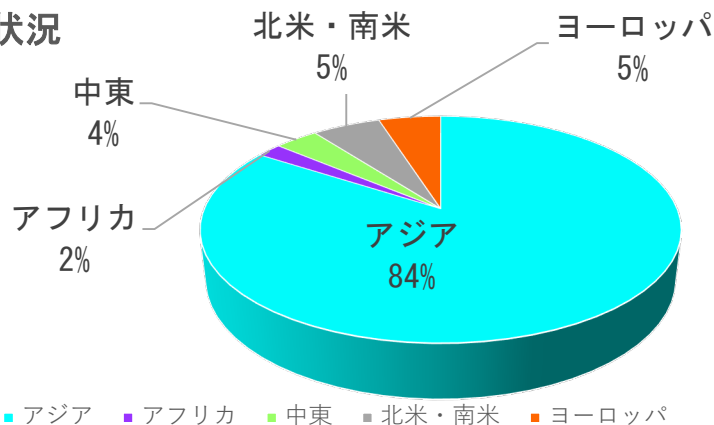
学部卒業生数 (年度別・学科別)

学科	昭和27~43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5
数 学	388	51	66	79	102	79	75	62	76	84	61	56	71	72	55	55	55	44	40	51	52	42	41	62	51	57
物 理 学	734	55	99	75	101	97	84	71	87	100	87	103	88	105	90	83	84	101	78	95	85	91	96	97	95	113
宇 宙 物 理 学	104	8	7	7	8	6	7	8	11	7	12	11	15	6	9	14	15	12	12	19	14	13	17	13	11	17
地 球 物 理 学	189	14	18	16	14	12	18	20	19	19	16	22	17	16	17	23	22	21	21	22	23	25	21	21	23	27
化 学	645	52	40	21	24	19	22	29	21	24	34	31	27	25	35	39	34	39	37	43	30	46	38	36	48	36
動 物 学	92	10	12	16	15	12	12	19	15	32	18	30	24	28	16	21	22	21	23	25	26	24	25	23	19	20
植 物 学	71	7	5	5	5	6	3	6	10	13	7	11	9	8	9	12	14	13	9	12	9	9	18	13	9	10
地 質 学 鉱 物 学	130	9	5	8	1	4	3	6	6	5	0	6	6	5	4	10	6	10	6	6	12	8	6	11	12	11
生 物 物 理 学	-	-	20	12	13	11	20	13	16	19	14	20	17	20	20	26	19	26	24	28	28	22	26	20	22	26
合計	2,353	206	272	239	283	246	244	234	261	303	249	290	274	285	255	283	271	287	250	301	279	280	288	296	290	317

年度	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31 令和元	令和2	令和3	令和4	合計	
数 学	42	53	44	15	14	6																									2,101
物 理 学	102	92	79	20	8	5																									3,300
宇 宙 物 理 学	17	11	13	4	1	1																									430
地 球 物 理 学	30	27	29	4	1																										767
化 学	36	41	38	5	3					1																					1,599
動 物 学	31	26	25	10	3	1																									696
植 物 学	8	10	16	4	1																										342
地 質 学 鉱 物 学	9	18	11	5	1	2				1																					343
生 物 物 理 学	24	28	35	7	2	1																									579
理 学 科				235	271	283	279	315	308	307	267	288	283	280	282	271	296	277	314	280	287	307	309	304	310	272	323	280	323	7,551	
合計	299	306	290	309	305	299	279	315	309	308	267	288	283	280	282	271	296	277	314	280	287	307	309	304	310	272	323	280	323	17,708	

区分 国名等	学部	特別聴講学生 (学部)	科目等履修生 (学部)	計	大学院		研究生等 (大学院)	計
					修士 課程	博士後期 課程		
イラン				0	2	2		4
イラク				0		1		1
インド				0	1	4		5
インドネシア	2			2		4		4
エジプト				0		1		1
カナダ				0		1		1
キューバ				0		1		1
ケニア				0	1			1
コロンビア				0	1			1
ジョーシア				0	1			1
スイス				0		1		1
スペイン				0		1		1
タイ	2			2		1		1
タンザニア				0	1			1
トルコ				0	1			1
ノルウェー				0	1			1
バングラディシュ				0		1		1
パキスタン				0		1		1
フィリピン	1			1		1		1
フランス				0		2		2
ブラジル	1			1		2		2
ベトナム	2			2				0
ペルー	1			1				0
ベルギー				0		1		1
ボツワナ				0		1		1
ポーランド				0		1		1
ポルトガル				0		2		2
マレーシア	1			1		1		1
ミャンマー	1			1		1		1
メキシコ				0		2		2
韓国	7			7	5	7	1	13
香港				0	2	1		3
台湾	3			3		5		5
中国	4	1		5	27	74	8	109
米国				0	1	2		3
総計	25	1		26	44	122	9	175

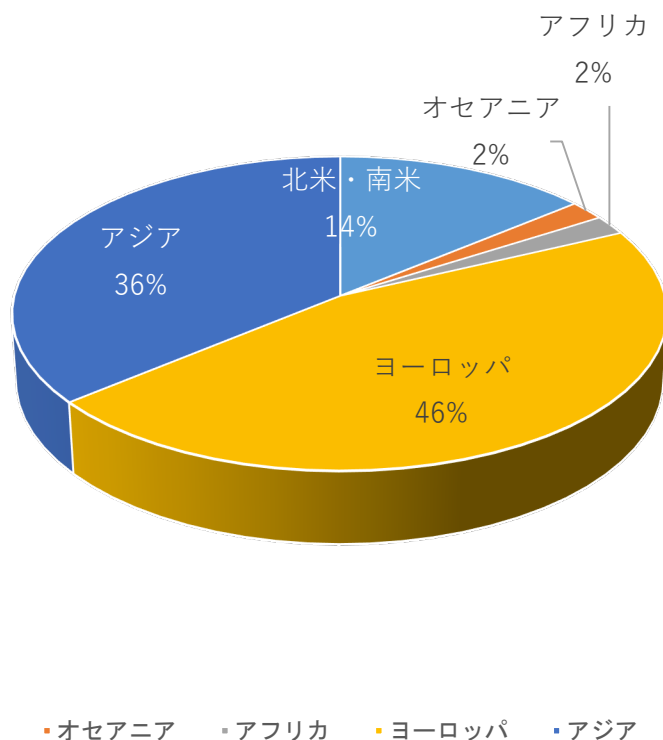
留学生等受入状況



区分	招へい外国人学者	外国人共同研究者	計
国名等			
アメリカ合衆国	1	2	3
イギリス	1	2	3
イタリア	2	1	3
インド	2		2
オーストラリア		1	1
カナダ	2		2
ケニア	1		1
スペイン	2	1	3
ドイツ	1	1	2
パキスタン		1	1
バングラデシュ		1	1
ブラジル		1	1
フランス	2	8	10
メキシコ	1		1
ロシア	1	1	2
韓国	2	1	3
台湾	1	2	3
中国	2	6	8
合計	21	29	50

※JSPS外国人招聘者基準による

招へい外国人学者等受入状況



研修員等

(令和5年5月1日現在)

研修員	日本学術振興会特別研究員(PD等)	日本学術振興会特別研究員(RPD)	受託研究員等	リサーチフェロー	計	研究生	合計
3	15	1	0	0	19	11(9)	30

() は外国人留学生 内数

蔵書数（冊）			所蔵雑誌種類数（種類）		
和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
66,161	234,106	300,267	2,049	6,122	8,171

土地・建物面積

(令和5年5月1日現在)

施設名	土地面積（㎡）	建物（㎡）	住所
大学構内	他部局と共用	68,156	京都市左京区北白川追分町
天文台（飛騨天文台）	243,660	3,751	岐阜県高山市上宝町蔵柱
天文台（花山天文台）	25,006	1,673	京都市山科区北花山大峰町
天文台（岡山天文台）	33,660	741	岡山県浅口市鴨方町
地球熱学研究施設	21,411	2,064	大分県別府市野口原
同 火山研究センター	366,740	1,822	熊本県阿蘇郡南阿蘇村
大宇陀観測所	1,581	167	奈良県宇陀市大宇陀守道
上賀茂地学観測所	31,760	100	京都市北区上賀茂本山
木曾生物学研究所	4,759	157	長野県木曾郡木曾町福島
その他	56,934	290	
合計	785,511	78,921	

※令和5年度文科省提出時の実態調査を根拠としている。（令和5年5月1日時点）

地域・国名	協定校（機関）名	協定等の名称	交流の態様	締結年月日
ガボン共和国	国立ガボン科学技術研究センター	国立ガボン科学技術研究センターとの国際学術交流協定書	(自然科学分野) 学生交流、教職員・研究者交流、共同研究、セミナー・シンポジウム、資料・情報交換	2009年10月1日
インドネシア共和国	国立測量及び地図調整機構	国立測量及び地図調整機構とのインドネシアにおける精密重力測定合意協定書	(自然科学分野) 教職員・研究者交流共同研究、資料・情報交換	2005年1月10日
英国・ドイツ連邦共和国	ブリストル大学植物園・ハイデルベルグ大学植物園	京都大学大学院理学研究科附属植物園・ブリストル大学植物園・ハイデルベルグ大学植物園のパートナーシップ協定	(生物科学分野) 学生交流、教職員・研究者交流、共同研究、資料・情報交換	2015年11月6日
アメリカ合衆国	ユタ大学理学部	ユタ大学理学部ならびに京都大学理学研究科および数理解析研究所の学術交流協定	(数学分野) 学生交流、教員・研究者交流、共同研究、資料・情報交換	2016年10月13日
中国	中国科学院成都生物研究所	中国科学院成都生物研究所と京都大学理学研究科の学術協力および交流に関する協定書	(進化生物学、動物行動学) 学生交流教員・研究者交流、共同研究、セミナー・シンポジウム、資料・情報交換	2017年7月10日
英国	エジンバラ大学	エジンバラ大学 大学評議会と京都大学 理学部・理学研究科および数理解析研究所との学術交流に関する一般覚書	(数学・数理科学) 学生交流、教員・研究者交流、共同研究、セミナー・シンポジウム、資料・情報交換	2020年9月24日
クロアチア	物理学研究所	京都大学理学部・理学研究科と物理学研究所との学術交流に関する一般覚書	(表面科学、光物性) 教員・研究者交流、共同研究、セミナー・シンポジウム、資料・情報交換	2020年11月17日

部局間国際学生交流協定

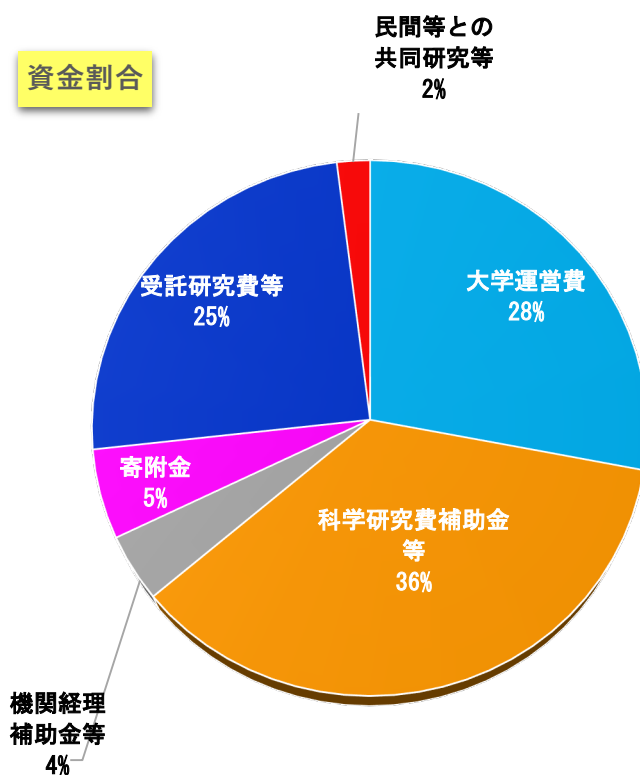
地域・国名	協定校（機関）名	協定等の名称	交流の態様	締結年月日
中国	復旦大学	復旦大学数理学部と京都大学理学部・理学研究科との学生交流協定	学生交流	2013年8月30日
ドイツ、フランス、米国、中国	ボン大学、高等師範学校、ニューヨーク大学、北京大学	グローバル・マス・ネットワークに関する覚書	学生交流、学術イベント開催	2017年7月1日
イタリア	パルマ大学	パルマ大学数理学部と京都大学理学部・理学研究科との学生交流協定	学生交流	2018年7月27日
英国	エジンバラ大学	エジンバラ大学 大学評議会と京都大学 理学部・理学研究科および数理解析研究所との学生交流協定	学生交流	2020年9月24日
マダガスカル	アンタナナリヴ大学	アンタナナリヴ大学理学部、芸術・人間科学部と京都大学理学研究科、農学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科との学生交流協定	学生交流	2021年11月25日

財源	金額(円)
大学運営費*	1,123,099,416
科学研究費補助金等	1,437,670,406
機関経理補助金等	161,616,921
寄附金	215,994,188
受託研究費等	994,019,689
民間等との共同研究等	79,640,626
合計	4,012,041,246

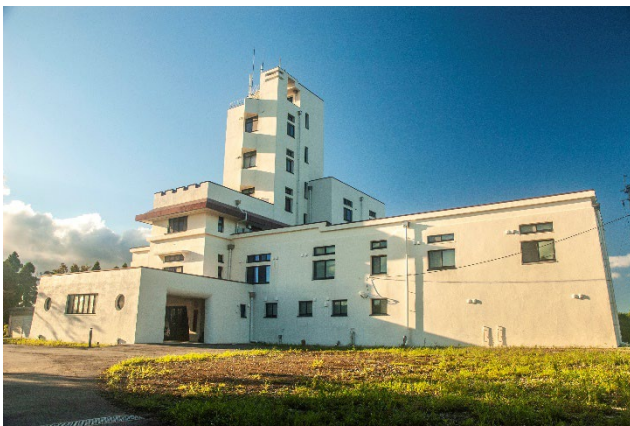
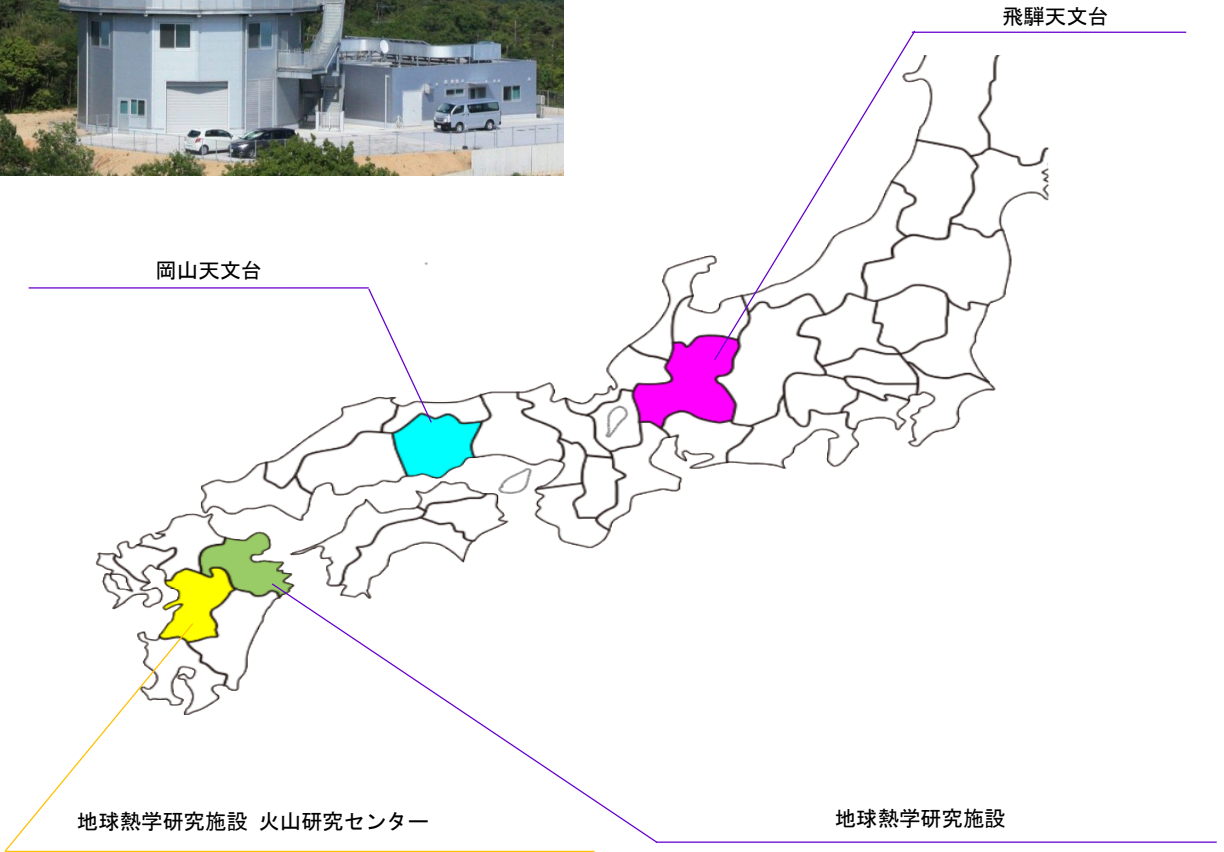
*退職手当を除く

基金	
区分	金額(円)
理学研究科	34,505,000
天文台	26,201,700
宇宙総合学研究ユニット	12,000
合計	60,718,700

資金割合



科学研究費補助金等交付状況一覧		
種目	件数	交付額(円)
特別推進研究	3	390,700,000
新学術領域研究(研究領域提案型)	19	112,272,206
奨励研究	1	480,000
特別研究員奨励費	129	108,605,981
研究成果公開促進費(データベース)	1	1,800,000
挑戦的研究(開拓)	4	27,300,000
挑戦的研究(萌芽)	16	41,564,460
若手研究	38	42,927,557
研究活動スタート支援	5	5,200,000
学術変革領域研究(A)	18	218,000,000
学術変革領域研究(B)	2	18,900,000
基盤研究(A)	16	116,533,135
基盤研究(B)	63	195,300,000
基盤研究(C)	76	69,987,067
基盤研究(S)	3	69,000,000
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	6	19,100,000
合計	400	1,437,670,406



建物配置図

北部構内 North Campus



①理学研究科 1号館	地球惑星科学専攻(地球物理学分野・地質学鉱物学分野)、化学専攻、生物科学専攻(生物物理学系)、附属地磁気世界資料解析センター、附属地球熱学研究施設京都分室、事務局(総務企画掛) 附属サイエンス連携探索センター
②理学研究科 2号館	生物科学専攻(動物学系、植物学系)、化学専攻
③理学研究科 3号館	数学・数理解析専攻(数学系)
④理学研究科 4号館	数学・数理解析専攻(数学系)、物理学・宇宙物理学専攻(宇宙物理学分野)、化学専攻、附属天文台京都分室、研究機器開発支援室、技術部
⑤理学研究科 5号館	物理学・宇宙物理学専攻(物理学第一分野、物理学第二分野)、
⑥理学研究科 6号館	数学・数理解析専攻(数学系)、化学専攻、国際教育支援室、相談室、講義室、中央図書室、事務局(大学院教務掛、学部教務掛、図書掛)
⑦理学研究科セミナーハウス	
⑧北部総合教育研究棟	化学専攻

本部構内 Main Campus



①附属図書館の西側	地球惑星科学専攻(地質学鉱物学分野)重力原点室
②総合研究 1号館別館	化学専攻
③総合研究 5号館	物理学・宇宙物理学専攻(物理第一分野)、化学専攻、生物科学専攻(生物物理学系)、附属サイエンス連携探索センター



主要鉄道駅	利用交通機関等	乗車バス停	市バス系統	本学までの所要時間	下車バス停
JR京都駅から	市バス	京都駅前	206, 17	約35分	百万遍 (206系統) 京大農学部前 (17系統)
阪急京都河原町駅から	市バス	四条河原町	201, 31, 17, 3	約25分	百万遍 (201, 31, 3系統) 京大農学部前 (17系統)
地下鉄烏丸線 烏丸今出川駅から	市バス	烏丸今出川	203, 201	約15分	百万遍 (201系統) 京大農学部前 (203系統)
地下鉄東西線 東山駅から	市バス	東山三条	206, 201, 31	約20分	百万遍
京阪出町柳駅から	市バス	出町柳駅前	203, 201, 17, 3	約8分	京大農学部前 (203, 17系統) 百万遍 (201, 3系統)
	徒歩			約20分	

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/>



京都大学 理学研究科・理学部

GRADUATE
SCHOOL OF
FACULTY OF **SCIENCE**

KYOTO UNIVERSITY

編集・発行 京都大学大学院理学研究科・理学部
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
TEL 075-753-9412
E-mail 050sacra@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
URL <https://sci.kyoto-u.ac.jp>